

令和6年度新潟県職業能力開発促進大会において、新潟県卓越技能者「にいがたの名工」及び技能検定の功労者を表彰します。

県では、県内に在住する卓越した技能者である「にいがたの名工」7名の受賞者を決定し、12月5日（木）の「令和6年度新潟県職業能力開発促進大会」において表彰します。

「にいがたの名工」に認定された方には、その優れた技能の継承や次代を担う若手人材の育成等の活動（ものづくりに関する講習会やイベント等における技術指導や実演等）に取り組んでいただいています。

今回の認定により、「にいがたの名工」認定者は61職種215名となりました。

併せて、技能検定に長年貢献された功労者（4名）に県知事表彰を行います。

※技能検定とは、働くうえで身につける、または必要とされる技能の習得レベルを評価する国家検定制度で、試験に合格すると合格証書が交付され、「技能士」と名乗ることができます。

記

1 被表彰者

○新潟県卓越技能者「にいがたの名工」 7名

○技能検定功労県知事表彰受賞者 4名

（被表彰者の氏名・功績等は別紙をご参照ください。）

2 令和6年度新潟県職業能力開発促進大会

(1) 日 時 令和6年12月5日（木）13時30分～15時30分

(2) 会 場 新潟市民プラザ（新潟市中央区西堀通6番町866番地 NEXT21ビル6階）

(3) 次 第

・開会（13：30）

・挨拶

・表彰（卓越技能者「にいがたの名工」、技能検定功労者等）

・記念講演（14：30）

講師：諸橋 奈々 氏（シャイニングエッセ株式会社）

演題：「人生を豊かにするコミュニケーション術」

・閉会

3 報道対応

フルオープンで行います。

本件についてのお問い合わせ先
雇用能力開発課 高橋、俵山
（直通）025-280-5262 （内線）2821、2824

令和6年度新潟県卓越技能者「にいがたの名工」被表彰者一覧

氏名・所属	職 種	技 能 ・ 功 績
<p>ありさか かずや 有坂 和哉 (54 歳) (新潟市)</p> <p>(有) 有坂石材 (新潟市)</p>	石彫工	<p>古来より受け継ぐ石工の手加工技術に優れており、手加工の仕上げを施した石碑、記念碑建立を数々手掛けている。技能グランプリ全国大会に出場し、入賞実績を重ね業界内の技能振興機運向上と活性化に寄与している。</p> <p>日本石材産業協会主催加工講習会及び新潟県石材産業協同組合総会において講師を務め、後進の育成に貢献している。</p>
<p>はやつ ひろし 早津 宏 (67 歳) (妙高市)</p> <p>君の井酒造 (株) (妙高市)</p>	清酒製造工	<p>日本酒造りの原点である「山廃造り」を受け継ぎ、平成 23 年から 3 年連続で、関東信越国税局酒類鑑評会純米の部において、山廃仕込みで優秀賞を受賞したほか、令和 2 年、令和 6 年に海外の審査会でも表彰を受けるなど、国内外で高い評価を得ている。また、県内杜氏に向けた吟醸シンポジウムパネリストとして、その年のコメの特性への対処法などを紹介し、後進育成にも貢献している。</p>
<p>すがわら ひでかず 菅原 秀和 (53 歳) (胎内市)</p> <p>(株) 日立産機システム中 条事務所 (胎内市)</p>	金属手仕上工	<p>電磁開閉器、配電用遮断器等の金型をはじめ、幅広い手仕上げ・組立技能の研鑽に努め、特に手仕上げ磨き作業において卓越した技能を有する。鏡面加工仕上げにおいて、機械加工では出し切れない精度で磨き上げることができる。全国技能グランプリにおいて 2 大会連続で入賞者を輩出するなど後進技能者指導に努めているほか、平成 29 年よりタイ王国の作業者に対し、メンテナンス指導や組立調整指導、安全指導等を行っており、金型事業の後進育成に大きく貢献している。</p>
<p>くつわだ かずよし 轡田 和義 (71 歳) (新潟市)</p> <p>轡田表具店 (新潟市)</p>	室内装飾工	<p>布クロス壁装作業において優れた技術を有している。特に裁断した布クロスの解れ処理技術に高い評価を得ている。全国技能グランプリにおいて金賞を受賞し、その優れた技術をもって全国技能グランプリの訓練指導に従事し、毎年上位入賞者を多数輩出するなど後進育成に貢献している。また、表具内装組合の役員を長年務め、現在は会長として組合員に技術の指導継承を行っている。</p>

<p>さいとう よしかず 齋藤 慶和 (51 歳) (阿賀野市)</p> <p>齋藤瓦工事店 (阿賀野市)</p>	<p>かわらふき工</p>	<p>かわらふき工の技能に卓越し、文化財など修理修繕に対応できる技術を有している。神社仏閣の屋根工事の経験が多く、あらゆる屋根の形状に対応することができる。全瓦連技能グランプリでは、国土交通省大臣賞を受賞しており、平成 22 年から現在まで職業訓練校の指導員として後進技能者の育成に努め、全瓦連技能グランプリにおいて、出場者を国土交通省大臣賞に導いている。また、新潟県瓦工事業協同組合の役員としても業界の発展、後進指導に尽力している。</p>
<p>いそべ あきとし 磯部 昭利 (51 歳) (村上市)</p> <p>(株) 磯部官業 (村上市)</p>	<p>左官</p>	<p>漆喰塗りや内装珪藻土塗りに優れており、広域葬祭センター改築工事では、内装珪藻土塗り技能をもってひび割れすることなく、完成度の高い壁を仕上げた。厚生労働省建設労働者育成事業や北陸建設アカデミーにおいて講師を務め、左官実習や塗り体験を指導するなど後進の人材育成に尽力している。また、技能検定委員として業界の発展、技能向上に貢献している。</p>
<p>しんぼ もとはる 新保 基治 (83 歳) (佐渡市)</p> <p>新保基衛鍛刀所 (佐渡市)</p>	<p>手かじ (鍛造) 工</p>	<p>日本刀作刀に長年従事しており、1,200 年来の伝統技能を継承した鍛刀を生み出している。日本美術刀剣保存協会等のコンクールに切れ間なく出品し、新作刀審査会では毎日新聞社賞を受賞するなど、刀剣界の発展に寄与している。また、佐渡博物館開催の市民講座や高等学校において講師を務め、日本刀を広く知ってもらおう活動を行っているほか、日本刀制作に関わる職人に技術向上指導を行うなど、後進育成に貢献している。</p>

※年齢は基準日（令和 6 年 11 月 1 日）現在

令和6年度技能検定功労被表彰者一覧

氏名	功 績
わたべ よしはる 渡部 義晴 (71 歳) (阿賀野市)	平成 18 年度より現在まで、かわらぶき職種の技能検定委員として、永年にわたり技能検定制度の重要性を深く認識され、公平で円滑な技能検定の運営に尽力した。 また、にいがたの名工として後進の育成に取り組み、技能大会の出場者に技術指導を行い、入賞者を輩出するなど後継者育成に大きく寄与している。
たなか まさる 田中 勝 (64 歳) (長岡市)	平成 15 年より現在まで、とび職種の技能検定委員として、永年にわたり技能検定制度の重要性を深く意識され、公平で円滑な技能検定の運営に尽力した。 また、とび技能検定の実施に率先して協力し、技能検定受検者の確保並びに会場設営等に尽力し、多くの合格者が誕生している。
くりはら かずえ 栗原 一五 (68 歳) (新発田市)	平成 19 年度より現在までサッシ施工職種の技能検定委員として、永年にわたり技能検定制度の重要性を深く認識され、公平で円滑な技能検定の運営に尽力した。 また、サッシ業界の指導者として後進に技術を伝達するとともに、技能検定の実施に率先して協力し、技能検定受検者の確保並びに会場設営等サッシ技能検定運営に尽力し、多くのサッシ技能士が誕生している。
なかむら つとむ 中村 勉 (68 歳) (新発田市)	平成 2 年度より現在までガラス施工職種技能検定委員として県内地域における技能検定の実施普及に貢献し、公正で円滑な技能検定の運営に尽力した。 また、技能検定制度の重要性を深く認識すると共に、技能検定の実施に率先して協力し、技能検定受検者の確保並びに会場設営等に尽力し多くの技能士の誕生と板硝子業界の発展に大きく貢献している。

※年齢は基準日（令和6年11月1日）現在